

2. 設定水位の見直し

三刀屋川(雲南市)

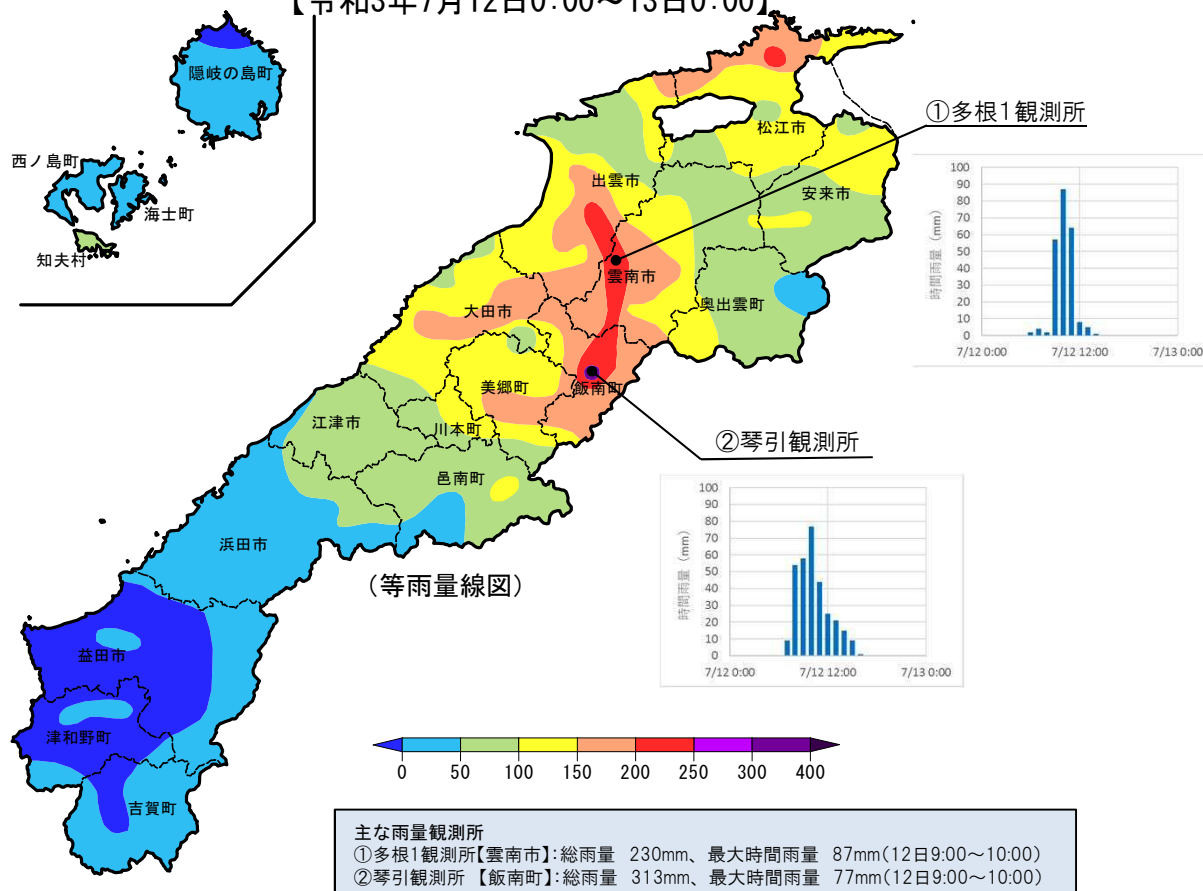
雲南

資料4

- 令和3年7月12日は、雲南市付近で「記録的短時間大雨情報」が発表されるなど、出雲から雲南管内にかけて山間部で短時間に集中した豪雨となり、護岸決壊などの多くの施設被害が発生した。
- この大雨では、三刀屋川の水位が大きく上昇し、支川の三谷川において内水氾濫が発生した。これにより、床上浸水6棟、床下浸水53棟の家屋被害が発生したほか、国道54号が冠水により全面通行止めになるなど、多くの被害が発生した。

令和3年7月12日の大雨の状況

【令和3年7月12日0:00～13日0:00】



2. 設定水位の見直し

三刀屋川(雲南市)

- このため、再度災害防止対策として、三刀屋橋から給下橋において、河道掘削を行い、流下能力の向上を図った。
(延長:L=1.6km 掘削:V=55,000m³)



断面図



令和3年7月と同規模の降雨があった場合、三谷川合流地点において、掘削前に比べて約1mの水位低下が図られ、浸水被害が解消される

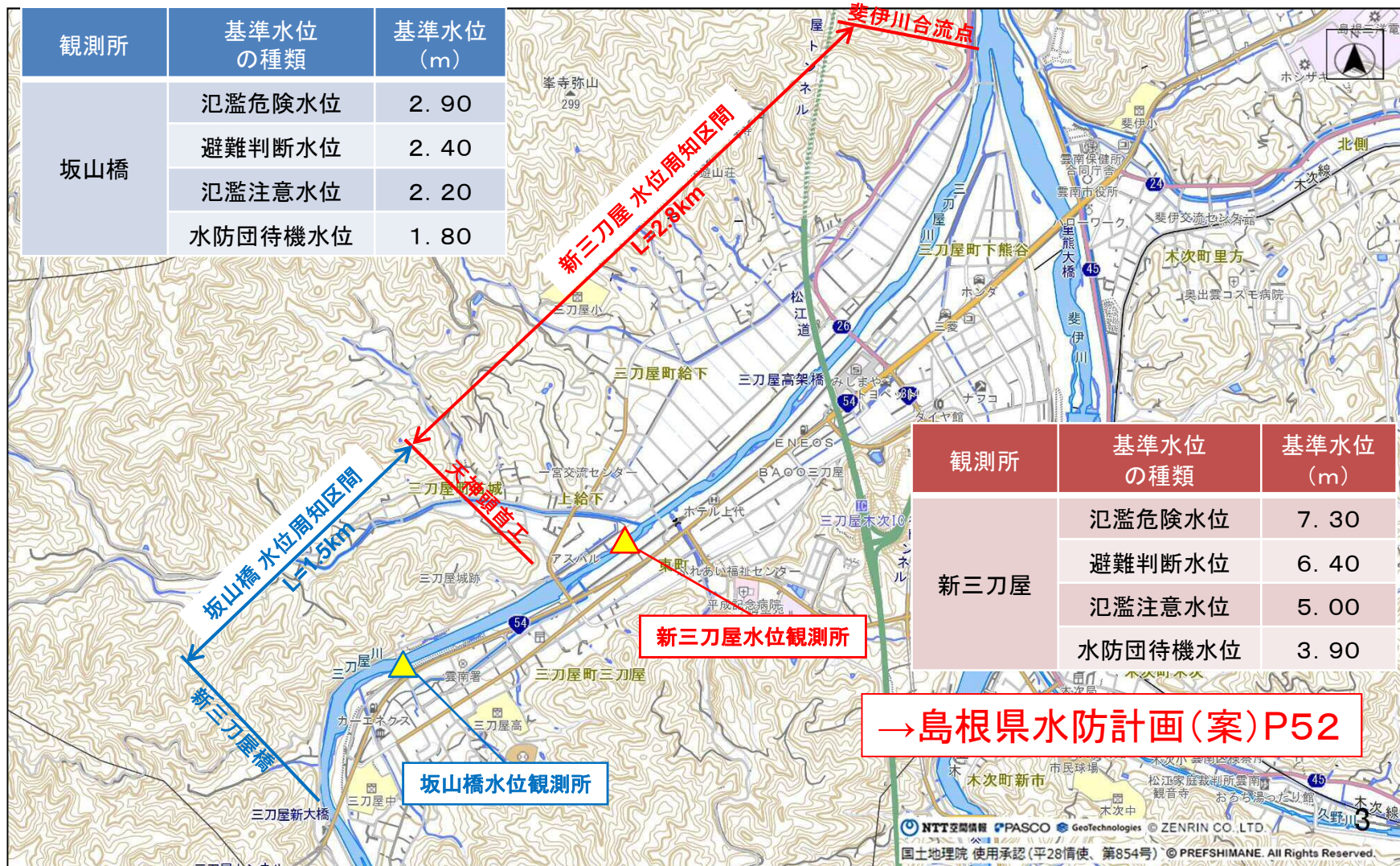


2. 設定水位の見直し

三刀屋川(雲南市)

- 三刀屋川の水位周知区間(新三刀屋橋～斐伊川合流点)は、これまで全区間の基準水位局を坂山橋水位観測所としていたが、河道掘削により、天神頭首工より下流側の流下能力が向上したため、水位周知区間を天神頭首工の上下流で分割し、下流側の基準水位局を新三刀屋水位観測所とする。
- 新三刀屋水位観測所で基準水位を算定した結果、氾濫危険水位が7.30m、避難判断水位が6.40mとなった。

観測所	基準水位の種類	基準水位 (m)
坂山橋	氾濫危険水位	2.90
	避難判断水位	2.40
	氾濫注意水位	2.20
	水防団待機水位	1.80



観測所	基準水位の種類	基準水位 (m)
新三刀屋	氾濫危険水位	7.30
	避難判断水位	6.40
	氾濫注意水位	5.00
	水防団待機水位	3.90

→ 島根県水防計画(案)P52

